



- ・(知) 夢を持ち楽しく学ぶ子
- ・(徳) 心豊かに思いやる子
- ・(体) 健康でたくましい子

～ともに夢を育む感動体験を通して～

令和8年7月17日発行

校長 二口 法子



本校の木曜日は弾んだ声が校内に響き渡ります。5・6・7月の木曜日はセントラルスポーツクラブ東松山高坂の室内プールをお借りして水泳学習を実施していることから、天候や気温に左右されることなく、予定通りに水泳学習を行うことができます。子どもたちにとっての梅雨の雨は足元が悪くなることから嫌がられますが、この期間に雨が降らないと農業や私たちの夏の生活に影響が出てしまいます。しかし近年、極端な高温や大雨の頻度が長期的に増加する傾向もあるようです。そして、このような異常気象の背景には、地球温暖化が関わっていると見られています。

世界中の人々（現在およそ82億人。予想される2080年の人口は103億人前後でピークを迎えると見込まれている）が、便利で自由に「たくさん作ってたくさん使う」生活を続けていたら、未来の子どもたちにこの地球を残してあげられるのだろうか。中東の情勢から、様々な影響が私たちの生活の目に見えるところに出てきています。有限な資源を大切に使うことは習慣として身に付けたいものです。長期休業となる夏休みは、節電・節水を励行できると良いのではないかと考えます。ご家庭でもお子様と取り組まれてはいかがでしょうか。

今年度も生活目標を「元気なあいさつ」とし、機を捉えて児童に指導しております。校内では昨年度に比べ、児童からの元気なあいさつがさらに多く聞こえるようになりました。ご家族間でのお子様の「あいさつ」「返事」はいかがなものでしょうか。SNSがライフラインになりつつある現代を生きる本校の子どもたちには、多様な他者と直接対話のやり取りができる人間に育ってほしいと切に願っています。

本校児童のみならず皆様にとりましても、有意義な夏休みとなりますことを祈念いたします。